

ゆきあかりの会 お知らせ No.17

2007年11月11日



♥ <ゆきあかりの会>にご参加くださった皆様へ ♥

今年は暖かな冬になりそうですね。

天気予報の長期予報では、今年の冬は気温が高く、紅葉も例年に比べて遅くなりそうで、見頃はなんと12月だとか・・・。

晩秋から初冬にかけてのこの季節は、私が一番好きな季節です。

世の中から段々と彩色が抜けていき、“白黒”の世界になり、世の中の雰囲気“寂しく”なっていく程、私は自分の心の活動が豊かになっていくのを感じています。反対に、世の中の雰囲気が“明るく”“賑やかに”なっていくにつれて、私の心の動きは重く、停滞していくように思っています。

きっと・・・、どこか・・・“幸せそうな”家族連れやカップル達、「世の中に、悲しみや苦しみなんかある筈がない！人間には死は縁遠いもの！！」というような、錯覚さえ感じさせてしまうマスコミや社会のはしゃぎぶり・・・に、どうしてもついていけない思いが私の中にあるのかもしれないです。

きっと皆さんも、愛する人の死を体験なさって、人間の力ではどうすることもできない「死の力」を身近に体感なさっていらっしゃると思います。と共に、「死の力」を超えて、大切な人との絆が、今でもずっと続いていることを私は信じていますし、きっと皆さんも、この世にはいない大切な人との絆を、ご自分の日常生活の中で、体験なさっていらっしゃるのではないのでしょうか？



★今年度の分かち合いの集いの日程です！！

☆第11回ゆきあかりの会

日時：2007年11月11日(日)13:00～16:00(受付12:45～)

☆第12回ゆきあかりの会

日時：2008年1月13日(日)13:00～16:00(受付12:45～)

☆第13回ゆきあかりの会

日時：2008年3月2日(日)13:00～16:00(受付12:45～)

会場：全日程とも、日本福祉大学名古屋キャンパス北館6階6A教室

*会場の日本福祉大学名古屋キャンパスへは、どうかご連絡をなさらないでくださいますようお願い申し上げます。 連絡先：近藤浩子の携帯☎ 090-3909-4515

【ご参加のお申し込み方法】

- ① 参加のお申し込みは、それぞれの日程の**2日前(金曜日)までに**、事務局宛てにお申し込みください。
- ② 参加費はお一人1000円です。当日、会場の受付でお支払いください。



★ラジオ番組《百万粒の涙を流そう》、ただいま放送中！！

《ゆきあかりの会》企画・制作の「グリーフケアラジオ 百万粒の涙を流そう」が、名古屋シティエフエムラジオ局(通称; SHANANA ! FM)から、毎週日曜日の夜 19 時 30 分から 45 分まで放送中です。

グリーフケアラジオ「百万粒の涙を流そう」11月分放送内容の予定(内容は変更の可能性もあります)

放送回数	放送日	＜グリーフケア宅配便＞コーナー	＜グリーフシアター＞コーナー	＜遺族会のお知らせ＞コーナー
No.62	11月4日	「死別の悲しみを癒す音楽の力①」	絵本「赤いハリネズミ⑤」 深川明日美・訳	・生と死を考える会ローズマリー ・ゆきあかりの会
No.63	11日	「死別の悲しみを癒す音楽の力②」	絵本「赤いハリネズミ⑥」 深川明日美・訳	・名古屋市「自死遺族相談」
No.64	18日	「絵本作家 入江杏さんを迎えて①」	「絵本作家 入江杏さんを迎えて」	—
No.65	25日	「絵本作家 入江杏さんを迎えて②」	未定	・リメンバー名古屋自死遺族の会



★絵本『ずっとつながっているよーこぐまのミシュカのおはなしー』の

作者、入江杏先生が11日の遺族会にご参加なさいました！

絵本『ずっと つながっているよーこぐまのミシュカのおはなしー』の作者である入江杏先生が、11日のゆきあかりの会の集いにご参加くださいました。

入江杏先生は、2000年12月31日に東京都世田谷区で起きた、一家4人が惨殺された事件の被害者である奥様のお姉さまにあたる方で、絵本作家でもいらっしゃいます。

ペンネームの「入江杏(いりえ・あん)」というお名前は、事件で犠牲となった当時8歳のいにちゃん、当時6歳の礼ちゃんのお名前を、ローマ字で書いて並べ替えたものだそうです。

入江先生は12月23日(日)に、東京の会場でグリーフケアに関しての講演会を行いますので、ご案内致します。

また、＜グリーフケアラジオ 百万粒の涙を流そう＞の11月18日及び25日の放送にもご出演くださり、鷹見や近藤と対談くださいます！！



『ミシュカの森へ～喪失が教えてくれたこと～』

1. 日時 2007年12月23日(日・天皇誕生日) 14時～15時30分(予定)
2. 会場 早稲田大学 井深記念ホール
3. 費用 1,000円
4. 主催 入江杏&ミシュカの森 準備委員会
5. お問い合わせ先 beg_minato@yahoo.co.jp みなと様宛て

★第5回「生きがい探索講座(通称:やってみよう会)」のご案内です!

第5回目は、2月の「第1回やってみよう会」で大好評だった杉野先生に再登場を願い、皆様からのリクエストにお応えして、年賀状シーズンを直前に、「毛筆で年賀状を書こう!講座」を開催します。

第5回生きがい探索講座(通称;やってみよう会)

「杉野了一先生の年賀状を毛筆で書こう!!講座」

1. 日時 平成19年12月8日(土)13:30開始~16:00終了(受付:13時15分~)
2. 会場 日本福祉大学名古屋キャンパス南館5階501教室
(注意) ゆきあかりの会の集いをいつも行っている北館ではなくて、
そのすぐ南隣のビルの5階です。
3. 会費 お一人1000円(お茶菓子付き)
4. 持ってくるもの 筆(細書き用)(お持ちで無い場合は筆ペンでも可)のみ!
(テキストと墨汁と書道用半紙等他の諸道具は、杉野先生がご用意して下さいます。)
5. お申込み 5日(水曜日)までに、事務局(あるいは近藤浩子)宛にお申し込みください。

*今回の講師の杉野了一さんは、ゆきあかりの会の集いの参加者です。

★素敵な絵本のご紹介 No.14

『いつか、しあわせな君に会いたい。』Jin/作 はらだくるみ/絵 ｺﾞﾏﾌﾞｯｸｽ ¥800+税

あるお店の前に立ち、ある人との出会いを思い出す「僕」。

当時、一人ぼっちで空腹を抱えて街をさまよっていた「僕」は、1軒のレンガの壁で覆われているお店の前で、ある女の子に声をかけられ、お店の中へ。そして暖かいシチューを・・・。

その女の子は昨年の冬に両親を交通事故で亡くして、形見の店を継いでいるとのこと・・・。

いつの間にかこの女の子のことが好きになった「僕」は、毎日、彼女に会いにお店に。

彼女はいつも「僕」に話しかけていたけれど、「僕に」できるのはただ聴くことだけ・・・。

何故なら「僕」は・・・。

そして、ある日、道路で、車にぶつかりそうになった彼女を助ける為に「僕」は・・・!

とても切なくて、悲しくて、でも、最後はどこかホッとするような・・・。

「僕」と女の子の関係が、とても悲しいけれど・・・、温かくて・・・。

出会いと突然の別れ、そして・・・。

いつか、いつか・・・、「またあなたに出会いたい!」という思い・・・。

たとえ夢の中であっても、たとえ“違う形”であっても、「またあなたに会いたい」という切ない思い・・・。
亡くなった大切な人も、きっとそう思っているに違いない・・・。

悲しいけれど温かな気持ちになれる絵本です。一度手になさってみてはいかがでしょうか。



《ゆきあかりの会》では、皆さんから、〈お知らせ〉に載せたいニュースや、亡くなった愛する人への思いを綴った作品等の投稿も随時募集しています。

この『お知らせ』の配布先は、ゆきあかりの会の集いにご参加くださったご遺族の皆さんです。

また、《ゆきあかりの会》のホームページでも掲載しています。



ゆきあかりの会のホームページのアドレスが変更になりました

ゆきあかりの会のホームページのアドレスが、下記のように変更になりましたので、皆様にお知らせいたします。

変更前はブログ形式だったのですが、変更後は、いわゆるホームページ形式になりましたので、見やすく、読みやすい形になっています。

また、とても可愛らしいBGMも流れています。

ぜひ一度ご覧になってみてくださいね！！

【変更前】 <http://yukiakarino.blog87.fc2.com>

【変更後】 <http://www.will.obi.ne.jp/yukiakari/>

この4日の日曜日に、鷹見と私が代表幹事を務めている、自死遺族の自助グループ<リメンバー名古屋自死遺族の会>と名古屋市が共同主催した、「なごや自死遺族支援官民合同シンポジウム2007～自死遺族の思いに耳を傾けて～」が開催されました。

行楽日和の日曜日の午後にもかかわらず、100名以上の方がご来場くださり、主催者として本当に感激しました。ご来場者の中には、ゆきあかりの会にご参加くださった方もおいでになられたようです。

この場をお借りして御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

「当事者」が自らの思いや体験を、自らの言葉で表現して語っていくことは、とても勇気が必要とします。それは、このようなシンポジウムという場所においてだけでなく、ゆきあかりの会の毎回の集いにおいても同じだと思います。

ゆきあかりの会においでくださり、分かち合いの集いに参加して下さる皆様に、いつも感動しています。

ご連絡をくださるだけでも、とても大きな勇気が要ったことだと思う上に、当日、会場まで足を運んでくださり、私達と共に時を過ごして下さる……

皆様の第一歩に心から感謝と尊敬の気持ちを抱いて、私はいつも皆様とお会いしています。

皆様と出会えたことの意味を、大切に大切にしていきたいと思っています。ありがとうございます。

大切な人を亡くした方の集い<ゆきあかりの会>代表 近藤浩子



<ゆきあかりの会 事務局>

代表 近藤浩子(臨床心理士)

☎ 090-3909-4515

FAX 020-4669-4206

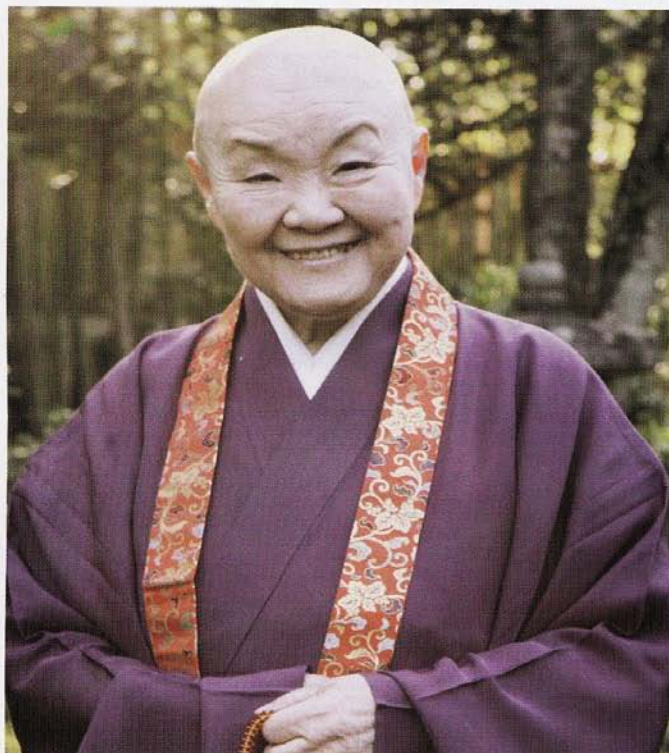
e-mail yukiakarinkai@yahoo.co.jp

* <ゆきあかりの会>ホームページ

<http://www.will.obi.ne.jp/>

[yukiakari/](http://www.will.obi.ne.jp/yukiakari/)

同朋大学での瀬戸内寂聴さんの講演会のご案内



文学部フォーラム 10周年記念
「旅・人生」シリーズ

瀬戸内 寂聴 講演会 「遊 行」

日 時 2007年12月8日(土) 13:00～受付開始 14:00開演
会 場 同朋大学 成徳館12Fホール
主 催 同朋大学 文学部

入場無料
定員400名

申し込み方法

- 往復ハガキ ①氏名 ②住所・電話番号 ③「文学部フォーラム聴講希望」と明記のうえ送付してください。
- メール 件名に「文学部フォーラム聴講希望」、内容に①氏名 ②住所・電話番号を明記の上、送付してください。
- 応募締切 11月20日(火)(必着)
- 申込先 〒453-8540 同朋大学 文学部フォーラム事務局宛
Mail forum@doho.ac.jp
※1回の申し込みにつき2名まで。申し込み多数の場合は抽選となります。
- 問合せ 文学部フォーラム事務局/052-411-1432

注) 同朋大学の「住所」は記載不要です。

郵便番号を記載し、そのまま「同朋大学 文学部フォーラム事務局御中」で到着致します。